

令和8年青森県豪雪対策本部会議
議事録

日時：令和8年1月29日（木）11：00～11：20

場所：北棟2階 災害対策本部会議室

○統括調整部副部長（危機管理局次長。以下「司会」という。）

ただいまから令和8年青森県豪雪対策本部の第1回本部会議を開催いたします。

まず初めに、気象の見通しにつきまして、青森地方気象台から説明をしていただきます。

○青森地方気象台

気象台から雪の状況と今後の見通しについて御説明します。

気象台資料の1枚目です。

青森県では、30日の夜遅くにかけて大雪に注意警戒してください。青森県では、これまでの降雪により平年の2倍を超える積雪となっているところがあります。30日の夜遅くにかけて、強い冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で引き続き大雪となるところがある見込みです。大雪による交通障害、屋根からの落雪、建物や農業施設への被害に注意警戒してください。また、電線等への着雪や雪崩に警戒してください。大雪警報の可能性ですけれども、明日の夜遅くにかけて「中」としています。

気象台資料1枚目の左側、それぞれの観測値、予想降雪量を記載しております。それから、29日21時の予想天気図ですけれども、冬型の気圧配置が継続するという予想です。

気象台資料の2枚目です。

今後1週間の気圧配置を示しております。向こう1週間につきましては、冬型の気圧配置や寒気の影響で雪の降るところが多くなる見込みです。気温は平年並みで経過し、日中は最高気温は1度から4度の見込みで、2月2日以降から、若干一時的に気温が上がりますけれども、その後また平年並みに気温が戻りますので、雪の降る日が多くなると思います。

気象台からの最新の情報に留意して対応いただければと思います。

○司会

続きまして、これまでの経緯や豪雪被害の概要等について、危機管理局から説明いたします。

○統括調整部長（危機管理局長）

資料の2枚目です。

まず、積雪深の状況についてです。青森市におきまして本日9時時点153cmということで、昨年度の最大値を上回る積雪となっております。その他の地点においても、平年を大幅に上回る積雪状況となっております。

県の対応ですが、21日18時をもちまして、青森県豪雪警戒本部を設置しております。また、東青・中南・西北の県管理道路につきまして地区警戒体制へ移行しております。

そして、本日午前9時をもちまして、青森県豪雪対策本部を設置し、また、道路雪害対策

本部を設置しております。

資料の3枚目です。

次に市町村の体制になります。御覧の16市町村におきまして豪雪対策本部あるいは警戒本部を設置しております。

資料の4枚目です。

次に被害の状況になります。昨日14時時点になりますが、人的被害につきましては、お亡くなりになった方が2名、重傷の方が18名、軽傷の方が47名になっております。お亡くなりになった方の要因といたしましては、屋根の雪下ろし中の方が1名、除雪機を使用していた方が1名となっております。その他、道路除雪作業中の車両との接触といった事故も発生しております。

資料の5枚目です。

建物被害になります。まず、住家につきましては、一部損壊1件、床下浸水3件、床下浸水については道路冠水によるものとなっております。また、非住家の全壊が1件となっております。

○司会

続きまして、災害救助法の適用状況等につきまして、健康医療福祉部長から報告願います。

○健康医療福祉部長

1月28日からの豪雪に係る災害救助法の適用について御説明申し上げます。適用日に関しましては令和8年1月29日木曜日から適用といたします。適用市町村に関しましては、豪雪対策本部等を設置しております20市町村に確認した結果、10時時点で9市町村から災害救助法適用を希望するとの回答がございました。青森市、黒石市、五所川原市、平川市、蓬田村、外ヶ浜町、鱒ヶ沢町、板柳町、鶴田町となっております。

今後の対応に関しましては、令和7年の豪雪時の対応を踏まえまして、市町村のニーズを確認した上で、除雪業者のマッチングなども行っていきたいと考えてございます。

○司会

続きまして、道路の状況等につきまして、県土整備部長から報告願います。

○県土整備部長

資料の最終ページでございます。

道路状況、除排雪の状況について報告します。今年度取り組んでおります重点路線ということで人口が集中している青森市、弘前市の13路線、そのうち、特に降り続けている青森市の7路線、24kmでございますけれども、連日の一斉除雪を継続して実施していること、そして、今回の寒波に伴う緊急排雪も実施しております、今夜完了しますし、次回の排雪につきましても、概ね1週間以内に実施する予定としております。

重点路線以外でございますけれども、バスが走っている路線に着目しており、弘南バスにおきまして、一部運行見合わせですとか、あるいは迂回の措置がとられている路線がござい

ます。主にはすれ違い困難となっている箇所があるということでございますけれども、そういった箇所を中心に、バスが一刻も早く迂回の措置ですとか運行見合わせを解消できるような取組、早期改善を図っていきたいと考えてございます。

昨日、青森空港の有料道路で雪崩が発生して、今通行止めになっておりますけれども、そこにつきましても、本日中に作業完了いたしまして、明日の朝から再開できるよう、それを少しでも前倒しできるように現場で頑張っておりまして取り組んでいるところでございます。

青森市内の生活道路におきまして混乱が生じているということでありますけれども、そこへの支援ということで、県が管理する道路と市道が交差する部分につきまして、視認性を改善するための撤去ですとか、あるいはスクラム除雪、資機材のマッチングを行うことによつて、市道の除排雪を支援していきたいと考えております。

この作業を具体化していくため、本日午前中にも、我々の県土整備部のチームを青森市役所に派遣いたしまして、必要事項ですとか、あるいは具体的な資機材、必要なものについて、すぐにでも現地に入れるようにスタンバイをしておりますので、その段取りを進めていきたいと考えております。

○司会

続きまして、各校の休校の状況等につきまして教育長から報告願います。

○教育長

休校等の状況ですけれども、小中学校におきましては、1月23日に青森市内の5校が短縮授業、1月27日に黒石市中郷中が断水により休校との報告を受けております。

高校におきましては、1月21日に青森市内での6校休校をはじめとして、本日も6校休校措置をとっております。短縮授業につきましても、本日は3校が措置をとっております。

○司会

その他、各部局における報告事項等ございますでしょうか。

○青森河川国道事務所

大変お世話になってございます。国土交通省青森河川国道事務所でございます。私どもの取組状況を御説明させていただきます。

まず、管理しております国道4号と7号の除排雪につきましては、青森市内も含めまして既に着手しているところでございまして、今週も26日から順次、青森市内の除排雪作業を進めているところでございます。

また、青森市内のスクラム除雪につきましても、青森市と連携しまして、2月上旬に実施したいと今調整を進めているところでございます。詳細につきましては、記者発表でお示ししたいと考えております。なお、弘前市と1月27日にスクラム除雪を実施済みの状況でございます。

また、東北地方整備局で保有しております除雪関係の資機材につきましては、今、貸与可能な台数を整理しているところでございまして、まとめ次第、提示させていただきたいと考えてございます。

当事務所としましては、国道の除排雪をしっかりと行っていくとともに、青森県としっかりと連携して市町村の支援を努めて参りたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

○司会

それでは最後に本部長である知事から指示事項がございます。

○本部長（知事）

全県的にというよりも、特に青森市内が非常に危険な状況であり、明らかに生活道路の除排雪が追いついていないということと、排雪がなかなか進んでいないということだと思ひます。

このタイミングで本部を設置いたしましたので、全庁各部署が、それぞれ県民目線で一層のスピード感を持って取組を進めていただくことを指示したいと思ひます。

具体的には何点かあるんですが、1つは、重点路線を指定しております。毎回必ず除雪はしている、排雪も順次されていますが、一度横に積んでいる雪が多くなってきてますから、出入口の見通し悪い場所があったりとか、そういったところを解消するということが非常に大事なことだと思ひますので、これも含めて、重点路線については対応していただきたいと思ひています。

それから2つ目ですが、重点路線の次に大事なのはやはりバス路線だと思ひています。支障が生じている区間が、現時点で2路線と伺っていて、青森浪岡線と浪岡藤崎線、この2つについては早急に改善を図ってください。

それから3つ目ですが、特に青森市への支援が必要になります。青森市の支援は、先ほど県土整備部長からありました技術支援ももちろんですが、様々と要請があった際には、県としてしっかりとフォローしていただければと思ひます。

4つ目ですが、パトロールを県土整備部でしっかりとやってください。バス路線含めてA Iで監督してると思ひます。かなりそこは見ている部分があると思うんですが、一方で走ってみると意外と雪が路面に残っていて走りにくい部分があるので、やはり体感することが大事ですから、パトロールをしっかりとやっていただきたいと思ひます。

それから5つ目ですが、災害救助法に基づく障害物の除去、屋根雪下ろし等が適切に進むように、昨年の経験を生かして、速やかにマッチング支援ができるように準備をしていただきたいと思ひます。

6つ目ですが、もう既に調整を始めていますが、自衛隊の災害派遣が必要となる場合も想定して調整をしていってください。

それから7つ目ですが、教育委員会に特にお願いしたいんですが、小中学校、それから高校について、学校周辺の通学路の除排雪を徹底したいと思ひています。学校からの情報が青森市、対策本部を設置している各市町村あるいは県にもしっかりと来るように、学校からも連絡してもらえらるような形にしていきたいと思ひます。

また8つ目ですが、これは県警にお願いですけれども、やはり通学中の事故の防止も非常に大事だと思ひていますので、その点お願いしたいと思ひます。

9つ目ですが、雪かき、雪おろし中の事故がもう既に発生しています。今日も天気が良い

ので皆さんそういうモードになっていると思います。これからは降ったり止んだりしながら天気の良い日は雪が締め固まってくるので皆さん屋根に上ります。ここが一番、死亡事故が多いところだと思いますので、広報はしっかり市町村と連携して、この辺りを県民の皆さんに対して周知してください。

自分だけが大丈夫だと思って70代80代のおじいちゃんおばあちゃんが、何十年も屋根の雪下ろしをしているから大丈夫だっていう人が亡くなったりしてますから、自分だけが大丈夫と思わないように、そういうことに配慮できるポイントで広報に工夫して取り組んでほしいと思います。

最後ですが、これからもまだ降ります、おそらく2月上旬までは降り続ける、雪質はどんどん変わってきていて、今降った雪は今日大分また固まって、また新しい雪が、次はまた、少し重い雪が降ってくる。農業被害の方も想定されるようになってきます。昨年の災害対応で様々なことを、実証、実行してきました。そういうことが生きるように、各部局が先手・先手で取り組んでいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

○司会

以上をもちまして本部会議を閉会とさせていただきます。